

## 活力を創出する研究・研修を紹介します

### 本県林業の未来を切り拓く！ やまぐち森林・林業未来維新カレッジを開講

今年度から、「農林業の知と技の拠点」を核とした新たな研修体系「やまぐち森林・林業未来維新カレッジ」がスタートしました。

このカレッジの特徴としては、6コース49講座を開設し、就業者の方々や事業者などの成長段階・取組方向に沿って、基礎力をはじめ、現場で直面する課題解決といった応用力を習得できるよう、キャリアアップの支援や組織の経営力向上など多種多様な研修を設けているところです。



▲シミュレータによる運転訓練



▲チェーンソー実技訓練



▲高性能林業機械の基本操作訓練

5月17日には、カレッジの中でも主要な研修の一つとなる新規就業希望者を対象とした「林業即戦力短期育成塾」が開講しました。

木材生産に関する技術習得を目的とした5か月間（55日）の研修で、受講生6名が林業現場で即戦力となれるようチェーンソーの取扱いや伐木造材、高性能林業機械の操作などの技術習得や資格取得に取り組んでいます。

〔農林業担い手支援部 社会人研修室〕

#### <主な内容>

本県林業の未来を切り拓く！  
やまぐち森林・林業未来維新カレッジを開講

「Evo マスター」イチゴ・トマト標準プログラムについて

新奨励品種 日本めん用小麦「にしのやわら」のご紹介

効率的な蛾類の薬剤感受性検定法の開発

小規模急傾斜崩壊地をドローンにより緑化します

農大生の会社 第一回定時社員総会を開催

期待の新星☆「<sup>ひかりしろきよ</sup>光白清」号

農林業担い手支援部 社会人研修室

農林業技術部 農業技術研究室

農林業技術部 農業技術研究室

農林業技術部 環境技術研究室

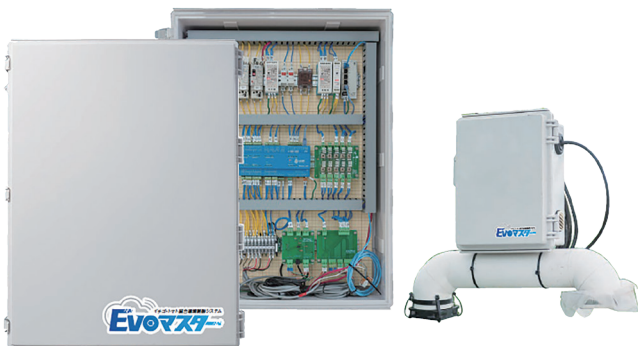
農林業技術部 林業技術研究室

農林業担い手支援部 教務課（農業大学校）

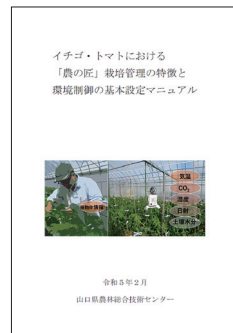
畜産技術部 家畜改良研究室

## 「Evo マスター」イチゴ・トマト標準プログラムについて

株式会社サンポリ（防府市）と共同で開発したイチゴ・トマト用統合環境制御装置「Evo マスター」を令和2年から株式会社サンポリより販売しています。「Evo マスター」が採用しているアルスプラウト株式会社の「Arspout Pi(Neuron 専用)」は、環境制御ソフトウェアとして自由度が高く、様々な設定が可能である反面、しっかり理解して設定するためには多くの時間を要します。



▲イチゴ・トマト統合環境制御装置「Evo マスター」



▲ HP 上で公開中のマニュアル

そこで、県内でイチゴ・トマトを栽培しているベテラン生産者（農の匠）の栽培管理の特徴を解析し、これらの特徴を取り入れた標準プログラムを作成しました。本プログラムは「Evo マスター」に初期設定されており、それらを自分なりにアレンジすることで、初心者でも簡単にベテラン並みの管理をすることが可能となります。

なお、環境制御設定などの詳細については、以下マニュアルをご参照ください。

「イチゴ・トマトにおける『農の匠』栽培管理の特徴と環境制御の基本設定マニュアル」

<https://www.pref.yamaguchi.lg.jp/soshiki/122/22299.html>

〔農林業技術部 農業技術研究室〕

## 新奨励品種 日本めん用小麦「にしのやわら」のご紹介

令和5年度に日本めん用小麦「にしのやわら」が新たに奨励品種として採用されました。

「にしのやわら」で作った菓子やうどんは時間が経っても固くなりやすく、柔らかさが保たれるという大きな特長があります。



▶ 「にしのやわら」の草姿



▲ 「にしのやわら」で作ったスポンジケーキ（右）柔らかく、もちもちした食感。左は「ふくさやか」で作ったもの。

栽培面では穂数が多く、多収であり、県内の小麦産地で栽培することが可能です。ただし、穂発芽しやすいため、適期に播種や収穫を行うことが大切になります。また、小麦粉の品質を高めるために、開花期の窒素追肥を行うことが推奨されます。

ほかの小麦にはない特徴を持つ「にしのやわら」の奨励品種採用によって、山口県産小麦のさらなる生産拡大が期待されます。

〔農林業技術部 農業技術研究室〕



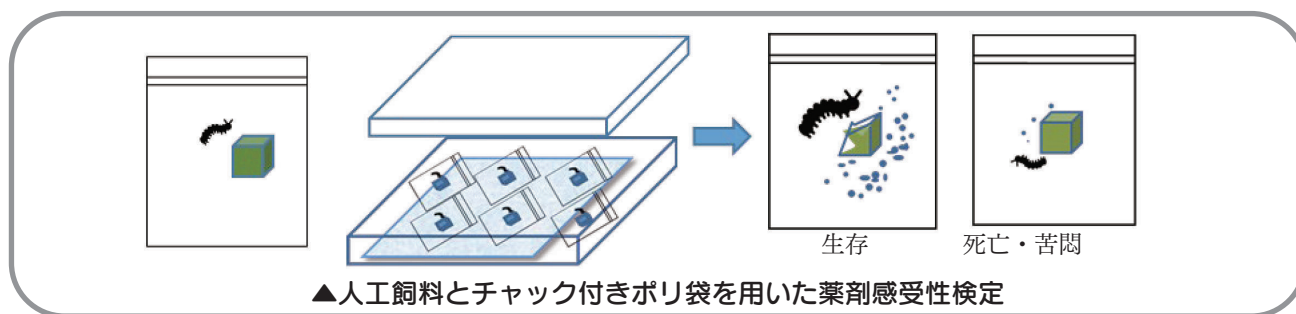
## 効率的な蛾類の薬剤感受性検定法の開発

近年、全国的に蛾類による農作物被害の多発が問題となっており、その原因の一つが薬剤抵抗性の発達と考えられています。山口県内でもハスモンヨトウやシロイチモジヨトウという野菜や花きで問題となる害虫が多発したほか、薬剤による防除効果の低下が懸念されています。

そのため、比較的簡単にできる人工飼料を用いた食餌浸漬法による薬剤感受性検定を行い、蛾類の薬剤抵抗性の発達状況を確認しました。



▲ハスモンヨトウの幼虫



方法は、薬剤に浸漬した人工餌（インセクタ LFS）をチャック付きポリ袋に入れ、その中で一頭ずつ幼虫を飼育し、生死の割合を確認するというものです。この方法では、餌植物を準備する必要がなく、餌の湿度が保たれ劣化が少ないので扱いが容易で長期の観察も可能です。

慣行法と比較して、同等の精度で判定できるため薬剤抵抗性検定業務の効率化ができ、有用な情報を現場に迅速に提供できることが期待されます。

〔農林業技術部 環境技術研究室〕

## 小規模急傾斜崩壊地をドローンにより緑化します

局地的な集中豪雨等により山地災害が多発する中、崩壊地について治山事業による計画的な復旧、緑化を進めていますが、地上からアクセス困難な小規模急傾斜崩壊地における復旧対策が課題となっています。裸地状態の急傾斜崩壊地は、新たな災害をもたらす危険性があるため、小規模であっても早期の緑化が望まれます。



▲ドローンによる緑化資材（スラリー※）の散布



▲緑化が進む崩壊地の状況

地上作業が困難な崩壊地を緑化する方法としては、ヘリコプターで空中から植物の種子を播いて緑化を図る航空実播技術がありますが、小規模急傾斜崩壊地に対しては高コストとなるほか、資材プラントやヘリポートの設置なども容易でないため、施工が難しい状況です。

そのため、昨今技術革新が目覚ましいドローンを使った小規模急傾斜崩壊地に対応した効率的な緑化技術の開発を行っています。

〔\*スラリー方式：粘液状の基材（スラリー材）に種子や肥料等を混合して散布する方法〕

〔農林業技術部 林業技術研究室〕

## 農大生の会社 第一回定時社員総会を開催

農大生の会社「(一社)やまぐち農大」の定時社員総会を6月19日(水)に開催しました。

同社は、昨年7月に全国に先がけ農業大学の学生のみで構成する法人として設立。本校の学生全員が構成員となり、法人経営に必要な経営管理能力やビジネス感覚を身に付け、事業計画の決定プロセスや会計・決算などを実体験として学修することを目的としています。

今回は、設立後の初総会で、事業報告、本年度事業計画及び役員選出などの議案が承認されました。



昨年度に引き続き、本校などで生産された農産物を青果物販売実習や拠点祭等での販売、加工品などの仕入・販売、県内企業と連携した6次産業化商品などの開発に取り組み、本年度は新たに SNS を活用した情報発信、会社ロゴの制作などにも取り組む予定です。

会長(代表理事)に選出された山崎心結さん(園芸学科野菜専攻コース2年)は、「『会社経営論』等のカリキュラムや販売事業などにより、お互い助け合いながら共に学び、成長していきたい。」と抱負を述べました。

〔農林業担い手支援部 教務課(農業大学校)〕

## 期待の新星☆「光白清」号

ひかりしらきよ

山口県では、県内肉用牛農家を支援するため、優れた産肉能力を持つ黒毛和種種雄牛を育成し、その凍結精液を供給しています。

この度、次世代の種雄牛候補として育成中の「光白清」号の検定※が終了し、肉用牛改良の礎となる基幹種雄牛に選定されました。「光白清」号は、1頭からとれる肉量の目安となる枝肉重量及びロース芯面積、牛肉の霜降り度合いを示す脂肪交雑や、おいしさの指標となる脂肪の質(MUFA:一価不飽和脂肪酸)の各項目で、歴代1位の成績を収める等、高い評価を得ています。

また、令和9年に北海道で開催予定の第13回全国和牛能力共進会の出品候補種雄牛に選定されており、今後さらなる活躍が期待されています。

〔畜産技術部 家畜改良研究室〕

### 現場後代検定成績

	枝肉重量 (kg)	ロース芯 面積 (cm <sup>2</sup> )	バラの厚さ (cm)	皮下脂肪厚 (cm)	推定歩留	脂肪交雑 (BMS No.)	MUFA (%)
光白清	526.0 1位	73.3 1位	8.5	2.8	75.5	9.3 1位	62.9 1位
全国枝肉成績	494.9	67.7	8.3	2.6	75.2	8.4	

光白清: 枝肉成績下段は育成種雄牛の歴代順位  
全国枝肉成績: 去勢、雌の加重平均(R5)



▲「光白清」(ひかりしらきよ)号



▲検定牛の枝肉(BMS No.12)

〔※現場後代検定:(公社)全国和牛登録協会が種雄牛の産肉能力を評価するために定めた検定方法です。県内農家において、検定する種雄牛の子牛(検定牛)を肥育し、枝肉成績を調査します。〕

<山口県農林総合技術センター 企画戦略部 企画・連携グループ>

〒747-0004 山口県防府市牟礼 10318 TEL: 0835-28-1211

e-mail: a17201@pref.yamaguchi.lg.jp

URL <https://www.pref.yamaguchi.lg.jp/soshiki/122/>



▲ホームページ